

つくしの里通信

号外

令和元年11月11日



2F 作業所



外観



1F 作業所

♪出張所ができました♪

今秋のつくしの里は更なる発展のための大きな変化を迎えています。皆様のご理解とご支援を賜り、地域の皆様に支えられながら堅調にその歩を進めて参りましたが、この度、蓬萊団地そばの清水町に大きな物件を購入して「就労継続支援B型事業所つくしの里『出張所』」を開設しました。これもひとえに皆様に支えられていたからなのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。

「出張所」を設けて作業場所を確保することで、より安全に、より発展的に事業を展開することができます。具体的にはポンせんべい焼きの量産化、彼岸花の効率化など、安全性だけではなく、利用者工賃の向上にもつながると考えております。まだ購入したばかりで引っ越し作業に追われておりますが…。小さなつくしの里で大きなチャレンジをしようとしています。どうかこれからもつくしの里にあたたかいご支援とご理解の程、よろしくお願ひいたします！

お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

★つくしの里のこれから★

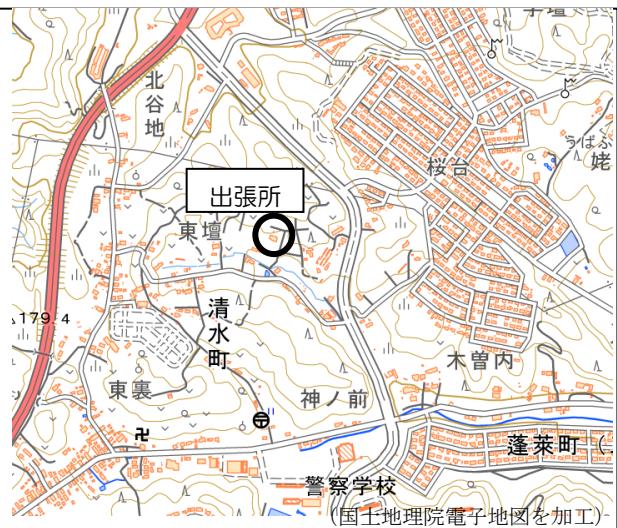
出張所を開所し、つくしの里は更なる飛躍のため様々な事にチャレンジします！利用者さんのために今までやりたくてもできなかったこと・・・思えば何個も何個も浮かんで切りがありませんが、この機会に出張所ができたことによって何が変わるのか、少しだけですが簡単に将来の展望を紹介したいと思います。

もっとも「出張所」だけではもったいないほどの広くて綺麗で十分に設備が整っている建物ですから、いずれ新しい事業の展開も視野に入れております。

1. 立地条件

まず始めに、出張所は蓬萊団地や桜台に隣接する清水町にあります。福島市のベッドタウンの中にありますので、多くの方が利用しやすい環境です。バス停も近くにあり、「桜台入口」「蓬萊団地入口」で降りれば、そこから徒歩で10分もかかりません。走っている本数も多くてとても便利です。

また、送迎体制を見直すことで、現在より遠方まで利用者さんの送迎も可能になり、多くの方々に利用頂けるようになります。



2. 授産事業の拡大

次に、ポンせんべいの増産体制を早急に整えます。

現在、隣県の方々とコラボしてポンせんべいを販売したところ、追加注文が多くて対応しきれません。そこで前頁の1F作業室で機械を複数台体制にして焼くことで期待に応えようと考えております。

ポンせんべいは難しい作業なので覚えるまでが大変ですが、焼けば焼いただけ、焼き手の工賃はグンとアップしますから、工賃向上に繋がる取り組みにもなります。



3. 生活の質の向上にむけての取り組み

最後に、つくしの里では多種多様な取り組みで利用者さんのQOL向上するように支援を行っています。その一例として最近はパソコンの得意な利用者さんが多く、昼休みにはパソコンを貸し出してゲームや動画などを自由に楽しんでいます。また、上級者になるとWordやExcelを始めとするアプリを使って、新聞やポンせんべいのラベル作成等、パソコンを使って様々な仕事をする利用者さんもいらっしゃいます。

新しい広々とした空間で大きくのびのび笑顔と共に、その人その人の自分らしさと生きがいを、時には辛いこともあると思いますが、皆で一緒に分かち合えることができるよう、これからもつくしの里は前を向いて歩んでいきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。